http://kigyonokokoro.com/　企画・製作＝未悠征株式会社 TEL.03-6262-3436

―橘　三朗―

# 企業の志魂（こころ）

歴史に人あり　人に志あり　企業に魂あり

## 2017年 おんな城主直虎と戦国武将列伝

世の中が大きく変わろうとする時、天はいつも〝時代の母〟となって、新しい価値と安らかな社会を創るべく、強くたくましく、そして志の高い人材を送り出してくる。そんな中、数多の男性の英雄、豪傑、俊英たちに混じって、キラリと輝く個性溢れる魅力的な女性リーダーが誕生するのは偶然だろうか。いやそうではあるまい、混迷の時代こそ、しなやかな発想と粘り強さを兼ね備えた女性リーダーが望まれるのはその天意である。

わが国にあっても天岩戸の神隠れで有名な天照大神、尼将軍北条政子、おんな城主井伊直虎しかり、現代では蓮舫民進党代表、小池百合子東京都知事、また世界に目をやればフランス王国の軍人で国民的ヒロインとなったジャンヌ・ダルク、21世紀のヨーロッパにあって難しい経済の舵を取るドイツのメルケル首相、イギリスのメイ首相、アジアの民主化運動を推進した象徴アウンサンスーチー氏等々、いずれも行動力と知性、統率力に富んだ稀代のリーダーである。人は生まれてくる時代と場所を選ぶことはできないが、難局に打ち勝つ勇気と挑戦し続ける覇気を持っていれば、必ずその居場所を見つけることができるはずだ。果てしない内戦や抗争の根がくすぶる荒波の中、武器を持たない女性は常に忍従と屈辱、貧困に耐えながら、平和な社会を願いつつ〝その場所〟で今日も懸命に生きている。さあ、出でよ！時代のヒロイン、21世紀の明るい未来を気概の男性とともに手を携えて創って欲しい。おんな城主井伊直虎の時代に、彼ら英雄、豪傑たちはどんな大空を仰いだのであろう。

### メルクロス㈱

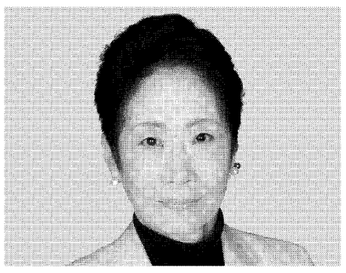
代表取締役社長　西川　宗行　氏
東京都中央区日本橋3・3・9

**足利義輝（あしかがよしてる）**は「実力が無ければ滅ぶ、時代はもはや、そうした酷薄、苛烈な世界に変わってしまった」という認識のもとに自ら兵法を学び、乱世に己を鍛錬した。征夷大将軍の身で剣豪と呼ばれたのは義輝以外にない。迫りくる三好勢を相手に奮戦し気概を示した。

1585年（安土・桃山時代）創業の極めつけ名門商社。以来4世紀を越える歴史の中で、「売り手よし、買い手よし、世間よし」という「三方よし」の精神と「先義後利」の哲学を受け継ぎながら、常に新しいニーズと向きあい取り組んできた。時空を越えて今、「豊かな暮らしのためのビジネスコーディネーター」として躍動中だ。

### ㈱川村インターナショナル

代表取締役社長　川村　みどり　氏
東京都新宿区神楽坂6・42

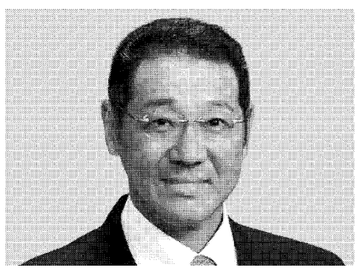


**寿桂尼（じゅけいに）**は、今川家絶頂期に権勢をふるい、女性が国政の一切を取り仕切る形態は前例になかったため、「女戦国大名」とか「駿府の尼御台」と呼ばれた。その後今川の領主となった義元の生母として、家臣、領民を慈しみ、今川家が東海一の大大名になる根となり支えとなった。

IT分野を中心とした翻訳サービスの第一人者。その特徴は科学的品質管理、情報セキュリティ、最先端のランゲージ・テクノロジーの三つだ。品質に対する終わりなきチャレンジこそ、1986年創業以来の原点であり、それは今も若いスタッフに脈々と受け継がれている。取引先企業の成長、躍進の後見役だ。

### 信和産業㈱

代表取締役社長　伊東　学　氏
東京都渋谷区渋谷1・8・1



**雑賀孫一（さいかまごいち）**は雑賀鉄砲衆の首領。天下布武を旗印とした信長の前に立ちはだかった難敵には信玄がいた、謙信もいた。がそれよりももっと難敵は大坂の石山本願寺である。その本願寺勢の中で終始中核を成した精強集団が、装備鉄砲四千挺の雑賀鉄砲衆だったのだ。

産業機器業界の少量・多品種・高品質対応の半導体商社。電子部品の資材調達を中心に開発設計、基板製作、製造・検査という領域で、一騎当千の精強集団を形成している。昭和48年の創業から44年、決して派手さはないが誠実に積みあげてきた信用の密度も濃い。和を信条とする社風だけに社員間の結束も強固だ。

### オー・エイ・エス㈱

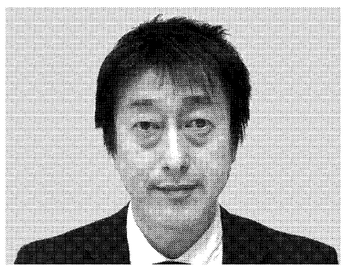
代表取締役会長兼社長　海野　正　氏
東京都千代田区神田淡路町2・105

**黒田官兵衛（くろだかんべえ）**は備中高松城攻めに〝水攻め〟という前代未聞の作戦を献言した秀吉の軍師。竹中半兵衛亡き後も秀吉軍の帷幄にあってその知謀と卓越の兵法は、まさに秀吉の宝であった。また家督を嫡子長政に譲って如水と号し、隠居しながらも常に天下を睨んでいた。

取引企業の課題ヒアリングから、解決策の提案・システム導入まで、全智全脳を傾けて支援するIT軍師。システム開発、Webシステム、流通・物流システム、CTIシステム、Oracle構築・運用支援、システムの保守・運用サービス等、1974年設立以来培ってきた信用とノウハウでIT社会を牽引している。

### ㈱リブアクション

代表取締役　宮本　宏三　氏
東京都渋谷区恵比寿南3・11・14

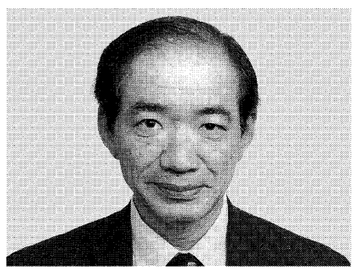


**堀秀政（ほりひでまさ）**は十三歳のときに信長に仕え、その聡明さが気に入られ側近として重きを成した。本能寺の変勃発時、信長の中国出陣を伝達すべくその使者となり、備中高松城水攻めの羽柴秀吉の陣中にあった。弔い合戦となった山崎の戦いで軍功を挙げ、以後累進を続ける。

「東京に家を持つ」ことは東京で生活している者にとって、最高の夢であり目標だが現在の土地価格ではままならないのが現実だ。そんな中にあって同社は、独自のネットワークを駆使し都内23区を中心に、希少性が高く且つ求めやすい価格で厳選した物件を提供。工法、デザイン、経験すべて併せ持っての累進だ。

### 日祥㈱

取締役社長　入江　辰則　氏
東京都千代田区神田須田町2・3・1

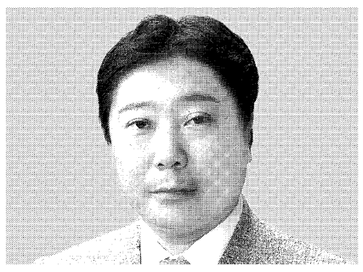


**前田利家（まえだとしいえ）**は「槍の又左衛門」と言われるほど槍を得意とした剛直の将。信長から勘当されながらも奮戦を認められて帰参し、側近の赤母衣衆の一人に抜擢された。持ち前の誠実な人柄と豪勇が信頼を培い、信長の死後は秀吉の重鎮として加賀百万石の礎を築いた。

合成アンモニア、塩化ビニール樹脂、オクタノール、高度化成肥料、超高純度金属シリコンなど、化学工業のパイオニアとして知名度の高い『JNC』の一翼。環境にやさしい資材開発や安全性を追求した食品と住環境などバイオとケミカルの卓越した技術を背景に、JNC複合繊維の未来を21世紀に力強く導いている。

### ㈱タカ・ファーストヴィレッジ

代表取締役　富井　善明　氏
東京都品川区豊町1・4・13

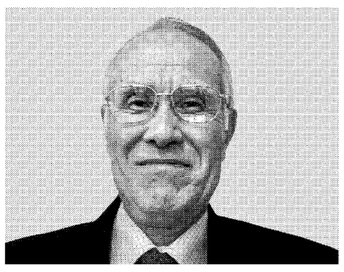


**今川義元（いまがわよしもと）**は、戦国時代の駿河国及び遠江国の守護大名・戦国大名としての実力（財力、戦力）ともに他を圧し「海道一の弓取り」の異名を持つ。領国経営のみならず、外征面でも才覚を発揮し、支配体制を整えた。文字どおり天下に号令する勢いの大器量人であった。

地域に根を張った〝かかりつけ薬局〟の一番店。『サラダ薬局』はただ単なる薬の受け渡し所ではない。高い専門知識とやさしい「思いやり」の心で接し、暮らしに安心と健康を発信している。高齢化社会が加速するなか、親身になって相談に乗り、的確なアドバイスを欠かさない真摯で誠実なスタッフがその基軸である。

### ㈱ビジネスパスポート

代表取締役社長　与謝野　肇　氏
東京都中央区日本橋本石町3・3・8

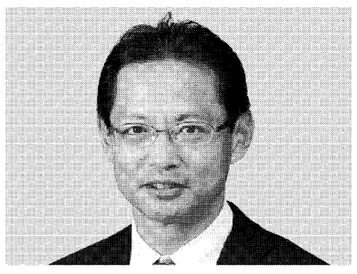


**色部勝長（いろべかつなが）**は先鋒の柿崎景家隊が川中島の戦いで、武田方の飯富虎昌隊に反撃され窮地に陥ったとき、多数の配下を失いながら形勢を逆転させた。謙信は勝長の一族郎党の死傷者の代償として賞賛に値すると「血染めの感状」を贈呈し色部隊の勇と義を称えている。

ビジネスパスポートテスト（BPASSテスト）の普及と人材育成のための研修プログラムの推進、人事・総務の総合ソリューションの推進によって、企業に活力と活気を提供。目に見えない功労者として、信頼の感状を増呈されるが如きの活動だ。そうそうたるキャリアを積んだスタッフの真摯な対応も清々しい。

### 諏訪坂特許商標事務所

弁理士　伊藤　信和　氏
東京都千代田区麹町3・5・2

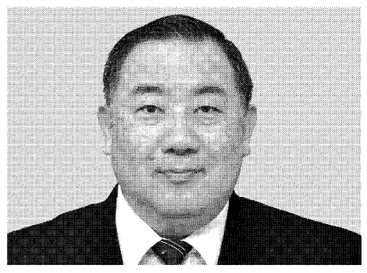


**丹羽長秀（にわながひで）**は、〝米五郎左〟との異名をとった。米即ち主食であり、無くてはならない人材という証明でもあった。信長の死後、もう一人の宿老柴田勝家は己れの力を過信し、秀吉と張り合って敗れるが、長秀は秀吉の並々ならぬ器を己れより上と認め、協力者となった。

特許・商標の出願、知的財産権の活用における企業支援の専門家。機械・制御関連の特許を主に、ソフトウェア、医療機器、半導体機器及び光学機器の特許出願で厚い信頼を培っている。大手メーカーから中小企業、海外のパソコン周辺機器メーカーまで、無くてはならない頼りがいのある存在として評価は高い。

### ㈱アイピーコア研究所

代表取締役　品川　雅之　氏
東京都杉並区荻窪5・21・26



**古田織部（ふるたおりべ）**は千利休の高弟にして桃山文化の華を創った武人芸術家。信長、秀吉、家康の三傑から重用された。織部の創りあげた焼きものの世界は織部焼と称され、容形茶碗やキリシタン文様の採用など、その豪放斬新な意匠で著名。戦国武将の中でも極めて異才だ。

〝グランドデザイン〟の作成を得意とする企画開発ベンチャー。インターネットとエネルギーのノウハウをコアテクノロジーとして、常に時代のニーズの先端を卓見し続けている。IT機器の省電力化に向け、電力消費効率の良いサーバーの開発、普及に取り組むなど、新しい時代の〝開戦〟と真摯に向き合う先覚派だ。

### サクラリブレス㈱

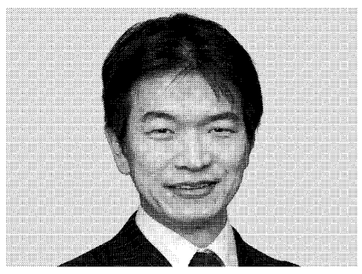
代表取締役　小櫻　貴大　氏
東京都杉並区成田西1・25・5

**福島正則（ふくしままさのり）**は加藤清正とともに幼少期から秀吉の小姓として仕え、忠義心も人一倍だった剛将。数々の戦陣で常に先駆となって戦い、秀吉の天下取りに全力で尽くした。文治派石田三成とは反りが合わなかったが、終生己の信じる道を貫いた秀吉自慢の武士（もののふ）である。

住宅・マンションの原状回復・内装解体工事からショッピングモールや百貨店・飲食店の内装スケルトン解体まで、地域社会や暮らしの最前線で稼動している専門家部隊。「リフォーム十幸福」を意味する社名に変更し、企業としても大変身を指向。ベトナム人技能実習生も受け入れるなど、若い力の充実を期している。

### 町田公認会計士事務所

所長　町田　孝治　氏
東京都港区芝3・43・15



**結城秀康（ゆうきひでやす）**は家康の次男。兄信廉が自刃した後、秀吉の養子となり徳川の相続者は弟の秀忠となった。剛勇にして識見も豊かだったが、なぜか父家康からは疎んじられた。その分秀吉からは重用され、その恩義に応え秀頼の守護に力を尽くす。越前・松平藩の藩祖である。

公認会計士、税理士、社会保険労務士、行政書士の業務やコンサルティング等の周辺分野をワンストップサービスとして提供。開業から11年、積極果敢に人材の充実を図り、業界でも異例の成長を続けている。今年2月税理士法人町田パートナーズ設立。益々の専門性強化、経営に活きる会計サポートを目指す。

### ㈱第一工芸社

代表取締役社長　近藤　久夫　氏
東京都港区新橋6・22・4

**朝倉敏景（あさくらとしかげ）**は「朝倉家に於いて宿老を定むべからず、其の身の器用忠節により之を申し付くべく事」と言って能力本位の人事を家訓とした。更に「万丈の価の太刀よりも、百足の槍百本」と喝破し、個人の能力を認め、引き出しながら集団の力を第一とした朝倉の始祖。

「働く人の健康に配慮したオフィス空間」の提案を使命としている正統派企業。オフィス家具、OA機器、建築・内装仕上工事など、あらゆるオフィスのニーズに一気通貫で対応している。昭和22年創業という歴史も長く、社員も経験豊かなベテランと若い人材がバランス良く配置されており、仕事の品質も折紙つき。

### ㈱NAC

代表取締役社長　対馬　健司　氏
東京都品川区東品川2・2・4

**服部小平太（はっとりこへいた）**は桶狭間の戦いのとき、今川義元に一番槍をつけた気鋭の若武者。敵の大将を目前にして少しもひるむことなく、自慢の槍を真っすぐに義元の脇腹目がけて押し貫いた。論功行賞で一位は情報役の簗田（やなだ）政綱に譲ったが、信長から称賛され累進している。

コンピュータグラフィックスの受託制作を基盤として、若いクリエーターたちが縦横に活躍する環境を創りあげている異能集団。デジタルコンテンツ、エンターテインメイトという新しい時代のニーズに、一番槍をつけた実力派であり、社員満足度の高い優良企業としても名高い。自由でフラットな社風が魅力だ。

### ㈱丸臣

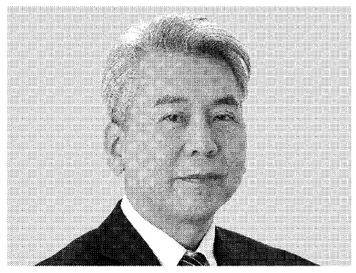
代表取締役　杉浦　一臣　氏
東京都江東区北砂1・8・8

**加藤清正（かとうきよまさ）**は京に大地震があり、伏見城も被災したと聞き、自らは謹慎中であったにもかかわらず、「罪は後に佗びればよい。座してはおらぬ」と救援に出かけた。その誠実で果敢な行動力が、改めて秀吉の信頼を培加させ、以前より以上に重用されるようになったという。

賃貸マンションの仲介から戸建て買取、社宅・社員寮、競売代行、土地買取等まで、江東区の事情を知り尽くした不動産の名将。専門家ならではの厳しい目と、売る側買う側、貸す側借りる側双方の立場に立っての、公正で誠実な対応が好感だ。大企業にはないアットホームな社風が安心と信頼の根幹である。

### 大起理化工業㈱

代表取締役社長　大石　正行　氏
埼玉県鴻巣市赤城台2-12・8



**内藤昌豊（ないとうまさとよ）**は信玄から「昌豊ほどの弓取りともなれば、常人を抜く働きがあって然るべき」と頼られた武田軍団の副将。自分の手柄などには全くこだわらず、また内政面でも治山治水、新田開発、殖産興業に力を入れ、甲斐の国力増強に大きな役割を果たした。

土壌物理性測定機器、土壌・地下水環境調査機器の領域で、メーカー機能と商社機能を併せ持つ文武両道企業。自社製品の殆どが受注生産であり、少量多品種の専門家集団だ。限られた市場だがその知名度、信用度も高く、大企業にはできないキメ細かなニーズの把握と製品力の確かさが堅実経営の礎となっている。